

すべての難民が
難民でなくなる
その日まで

パネル展

紛争や迫害で故郷を追われた人々と
国連の難民支援活動

2025年 6月16日(月)～10月31日(金)

◎開館時間 午前9時～午後5時(入館は閉館30分前まで)◎休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)

◎主催：人道の港 敦賀ムゼウム ◎協力：特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

※敦賀市は2022年11月、UNHCRと自治体との連携強化を目指すグローバルキャンペーン「難民を支える自治体ネットワーク」に、日本で8番目の自治体として署名しています。



砕かれた日常、さまよう命
2014年5月10日、レバノンの首都ベイルートで起きたこの爆撃によって、370人以上が命を失われ、多くの人が負傷し、シリアやレバノンへ逃れた。レバノンに、まだ避難先を求めたシリアの人々を収容する施設がいくつかあるが、多くは人権問題が指摘されている。UNHCRは、避難民の安全と権利を確保し、生活を立て直すのを支援している。



戦禍を逃れて―母子の旅路
2015年5月、シリアの首都 دمشق から、ロシヤが空襲した地域へ避難した母子が、多くの物資を運ぶために歩いている。3歳と5歳の双子の兄弟を、母親は抱っこして歩いている。避難民の生活は、不安定で、食料や住居の不足が深刻な問題となっている。UNHCRは、避難民の安全と権利を確保し、生活を立て直すのを支援している。

UNHCRの難民支援活動
UNHCRは、紛争や迫害などによって難民や国内避難民、無国籍者となった人々を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に向けた活動を行っています。

JAPAN FOR
UNHCR
国連UNHCR協会

紛争や迫害で故郷を追われた人々と
国連の難民支援活動

すべての難民が
難民でなくなる
その日まで

パネル展

2025年6月16日(月)～10月31日(金)

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) とは？

1950年に設立された国連の難民支援機関。紛争や迫害で故郷を追われた人々の命を守り、人権を擁護するとともに生活の再建を支援。また無国籍の根絶などにも取り組んでいる。

1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞している。

